

# 令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 共助社会づくり課

担当名: 担い手支援担当

内線: 2819

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B7	アクティブシニア地域デビュー推進事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	共助による地域のきずなづくり推進費		
事業期間	平成30年度～ 令和 2年度	根拠法令	なし			宣言項目	05	シニアの活躍推進		
1 事業概要				5 事業説明						
<p>アクティブシニアの地域デビューを後押しするため、地域デビューの魅力やノウハウを発信する戦略PRを企業や市町村と連携して実施する。</p> <p>事務費等の節減による減額 △2,850千円</p>				<p>(1) 事業内容 5,469千円 (当初 8,319千円)</p> <p>ア 市町村と連携した「動機づけ」の強化 地域活動のフィールドとなる市町村内で、県民に対して地域の特性に応じた動機づけを行うため、これまでの取組や作成したコンテンツを各市町村に有効活用してもらえよう課題のヒアリングと手法の提案を、高齢者の社会参加に関する研究の専門家及び地域デビュー楽しみ隊と実施する。【15地区程度】</p> <p>イ インフルエンサーを活用した情報発信 (ア) 楽しみ隊による企業と連携した地域デビューの後押し 企業と地域デビュー楽しみ隊が連携して地域デビューを周知、体感できるイベントを行う支援をする。 (イ) メインインフルエンサーの活用 (ウ) 隊員同士の情報交換会</p> <p>(2) 事業計画 4月～5月 ア: 専門家への依頼、地区分けと通知/イ: 企業へのアプローチ 6月～9月 ア: 地区ごとに会議を実施する/イ: イベントの実施</p> <p>(3) 事業効果 ア 市町村が部署ごとに実施している担い手養成等における課題を、地域の特性に応じて県が作成したツールを有効活用することによって解決できる。 イ 企業の広報力を活用してインフルエンサーによる発信を行うことで、行政主催のイベントでは集客できない層にリーチできる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 事務費等の節減 (出張研究会のオンライン開催など) による減額</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円										
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額	
予算額										
決定額	△2,850								△2,850	5,469
現計額	8,319								8,319	